

環境影響評価配慮書に関する事前質問等

区分		番号	委員	株式会社村山コンポストリサイクルセンター	
				松山処分場第三期整備事業(管理型最終処分場増設)	
				質問・意見	回答
全般的事項	埋立方式	1	江成	埋め立て方式は、状況に応じてサンドイッチ方式やセル方式になるという理解でよろしいか。	通常はサンドイッチ方式ですが、飛散や悪臭防止の為、セル方式を設ける場合もあります。
全般的事項	遮水工、埋設管、遮水シート	2	是則	既存埋立地の嵩上げを行う計画であるが、現地盤の沈下量、埋設管のたわみ量(率)はどのくらいですか。予測方法と結果を示してください。 [地下水汚染への配慮から:遮水シートの安全性、内部保有水の滞留]	現地盤は切土であり一部盛土部分はセメント改良を施工する為、沈下しないと考えます。その為埋設管のたわみも無いと考えます。
全般的事項	遮水工、有孔管	3	江成	今回は、第2号埋立地の上部に増設する分について議論しているという理解でよろしいか。 そうであれば、第2号埋立地の下部(すでに存在している部分)にも集水管が入っていて、今回、さらに増設部分にも新たに集水管を設置するという理解で合っていますか。	ご理解のとおりです。 増設部分の切土部分にも新たに集水管を設置します。
全般的事項	浸出水処理施設	4	是則	埋立面積が約倍に増えますが、浸出水処理施設の規模、浸出水調整槽の容量はどうなりますか。規模設定の算出過程、結果を教えてください。 [水質保全の配慮から:浸出水処理の安全性]	必要不足量に対する調整槽及び処理槽を増設します。
全般的事項	浸出水処理施設	5	江成	浸出水の消毒方法について説明してください。 それら消毒剤は河川に放流しても、生物等に影響がないものなのか、微小ながらも影響があるものなのか、提示してください(影響がある場合はどの程度、どのような影響があるものか、説明してください)。	消毒については、塩素剤を用いた方法を検討しています。 消毒剤による生物等のターゲットが現時点で具体的には不明であり、的確な判断をするためには動植物の調査を行い、現況を詳細に把握する必要があります。よって、影響の有無については現段階では明示出来ません。 なお、第1号埋立地からは次亜塩素酸により消毒された排水が排出されているため、魚類や底生動物の生息が確認できれば、現時点で大きな影響はないと考えるところですが、水質調査を実施することで、影響のある程度推測することが可能と考えます。
全般的事項	浸出水処理施設	6	東	配慮書において、第1埋立地浸出水の一部を流入計画とありますが、標高の低い第1埋立地から第2埋立地の処理施設に持ってくる理由は何か。 第1埋立地浸出水の一部を第2埋立地の処理施設に、常時流入するの か。 また、図では、どこに流入処理するのか不明です。 第2号埋立地からの浸出水と区別してそれぞれ水質検査を経て流入すべきであり、今後、方法書以降の水質調査地点などへの配慮が必要と考えます。	近年の想定外降雨量に対し、緊急時の対応として、2号埋立地処理槽へ分流計画をしております。 2号埋立地浸出水調整池～浸出水処理槽施設間の配管に合流致します。 1号浸出水の水質を元に2号処理施設を計画しております。(1号2号も埋立物は同じです)
全般的事項	浸出水処理施設	7	池田	配慮書の排水処理施設の下に「※第1埋立地浸出水の一部を流入処理計画」と書いてありますが、第1号埋立地からどのように流入させるのでしょうか。	同上 第1号埋立地よりポンプにて圧送し2号埋立地処理水へ合流計画しております。
全般的事項	浸出水処理施設、排水経路	8	池田	配慮書に記されている増設予定の排水処理施設と浸出水処理施設との違いを教えてください。 また増設の排水施設の排水経路はどのようになっていますか。	本事業において増設予定の排水処理施設は、第2号埋立地と同様の浸出水処理施設を計画しております。また、放流経路は第2号埋立地と同じ排水経路を利用致します。
全般的事項	浸出水処理施設、排水経路、放流河川	9	伊藤	豪雨に耐えることのできる容量と強度を持つようお願いします。 また、放流予定の河川も比較的小さな川ですので川岸が削られるなどということがないよう配慮も宜しくお願いします。	ご指摘有難う御座います。 配慮致します。
全般的事項	浸出水処理施設、排水経路、放流河川	10	江成	昨今、頻度が増加傾向にある極端気象(豪雨)が発生しても、排水処理は対応可能と考えてよいでしょうか。 また、その際に、軽井沢川に排水しても沢が氾濫する(あるいは崩壊する)ことはないかと理解して大丈夫でしょうか。	近年の最大降雨量を考慮しているので処理可能と考えております。事業計画区域全体の降雨量を排水しても軽井沢川の氾濫は無いと考えています。
水環境	地下水	11	伊藤	地下水の状況について、公表された測定結果はないとのことだが、簡易水道の水源として地下水が利用されているようです。地下水利用を行わない計画をしているということですが、影響がないことを示すためにも測定値を知る、測定する必要があるのではないかと思います。	事業実施想定区域周辺に利用されている地下水がないため(現在測定対象となる水源がない)、測定は考えていません。 地下水を利用した簡易水道は、最寄で2km程度離れており、利用地点の集水域に当該施設は該当していませんので、水脈が異なると考えております。 (参考計算)地下水流速を0.1cm/sと仮定すると、2km先の到達時間は231日。
水環境	水質	12	是則	水質調査時の放流量を示してください。	2022. 5.25 8.6m ³ /日 2022.11.20 7.2m ³ /日 2023. 5.12 9.6m ³ /日 2023.11.8 6.4m ³ /日 2024. 5.8 11.2m ³ /日
水環境	水質	13	是則	「最上川からの飲用の利水が行われている」とありますが、取水ポイントを示してください。飲用利水に関する影響について記述してください。	図示します。
水環境	水質	14	是則	配慮書の水質現地調査のデータが古い(3年前)ですが、新しいデータでみる必要はありませんか。	方法書以降において現地調査を取り纏め致します。
水環境	水質	15	是則	配慮書の放流水分析結果のデータが古い(2年前)ですが、新しいデータでみる必要はありませんか。	放流水については、毎月実施しているため、取り纏めます。
水環境	水質	16	是則	配慮書の放流水の測定結果において、ダイオキシン類はありませんか。あれば追加記載してください。	取り纏めます。

環境影響評価配慮書に関する事前質問等

区分		番号	委員	株式会社村山コンポストリサイクルセンター	
				松山処分場第三期整備事業(管理型最終処分場増設)	
				質問・意見	回答
水環境	水質	17	是則	「重大な環境影響の回避又は低減が将来的に可能であるか」とは具体的にどのような状態が記載して下さい。	河川水質の現状を把握することで、周辺環境の変化が少ない状態であるか、または各種基準等に照らして適合しているかを確認します。 その上で特に、各種基準等に照らして適合できない状況が想定される場合においては、必要に応じて事業者による対策等を検討し、議じた場合の予測評価結果が目標とする基準等を満足する状態にあることを評価する手順となります。
水環境	水質	18	是則	「…省令に規定する排水基準を達成すると予測した」とありますが、予測した具体的な数値を示してください。	今後、埋立て地を増設するにあたり、受け入れる廃棄物については、変更がなく、第1号埋立地と同等以上の水処理を行う計画であるため、現在と変わらず基準を満足した管理が出来るかと定性的に予測しております。
水環境	水質	19	是則	「定期的に水質検査、浸出水処理施設の機能検査等を検討する」ということで評価されていますが、「検討する」ではなく「実施する」ということで評価条件を満足するものではありませんか。	排水処理施設に放流水の水質が排水基準に適合するよう維持管理し、排水処理設備の機能の状態を定期的に点検し異常が認められた場合には、その原因を調査して速やかに必要な措置を実施致します。
水環境	水質	20	伊藤	水質検査の頻度・時期、場所など次回の資料で具体的に検討できることを期待しています。	取り纏めます。
水環境	水質	21	内田	水質の予測について、「…埋立地の面積が大きく増加することもないため、排水負荷量に係る著しい増加はない。」と記載されている。一方、今回増設分の埋立面積、埋立容量は、面積で現況と同程度、容量で3倍以上となっている。前述の排水負荷量の著しい増加はない、とした論拠を説明していただきたい。	浸出水は、埋立面積に応じた降雨量で発生するため、嵩上げ計画において降雨を受ける埋立面積は基本的に増加せず、発生量は現況と同等です。 また、浸出水原水の濃度が上昇しても、水処理による放流水上限濃度は決まっているため、嵩上げ後も排水負荷量に著しい増加はないと考えております。
その他の環境	雪崩	22	根本	計画箇所は山地に位置しており、計画設備周辺で冬期に雪崩が発生する可能性もある。雪崩災害の影響が生じない様に配慮して頂ければ。	ご指摘有難う御座います。 配慮致します。
動物	イノシシ	23	江成	確認種の中に、イノシシが入っていないが、この地域はすでにイノシシの生息が確認されている。イノシシは重要種ではないが、当該種による掘り返しが起こらないような配慮が必要だと示唆される。	ご指摘有難う御座います。 配慮致します。